

倉敷芸術科学大学では、「ひとりひとりの若人が持つ能力を最大限に引き出し技術者として社会人として社会に貢献できる人材を養成する」という建学の理念と「芸術と科学に関する学術を深く教育研究し、創造性豊かな人材を養成して、社会の発展に寄与する」という教育の理念に基づき人材教育を行っています。

アドミッションポリシー

芸術学部

芸術学科

入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）

芸術学部芸術学科では、芸術における幅広い知識と専門領域の技能、及びデジタル技術に対応した表現力を身につけ、知性と感性を活かして広く社会で活躍できる創造力豊かな人材の養成を目指しています。本学科ではこの目標に到達する意欲を備え、芸術分野に強い興味や関心を持ち、独創的な作品を創り出す意志を持つ入学者を受け入れます。

〈求める人物像〉

感性が豊かで好奇心が強く柔軟な発想ができる人、色や形を活かして創造的な表現をすることが好きな人、周囲の人々や社会が求めていることに敏感に反応し幅広い関心を持つ人、さらにその問題点を理解しより良い解決案を提案することに興味のある人、最新のデジタル技術を応用した表現に関心のある人、芸術の歴史や文化および造形芸術制作に興味・関心がある人を求めています。

〈入学者選抜の基本方針〉

- 総合型選抜【事前面談型】
 - ・造形芸術制作に関わる基本的態度と資質を面談により評価します。
 - ・コミュニケーションが的確にとれることを評価します。
- 総合型選抜【文武両道型】
 - ・高校での課外活動を評価します。
 - ・入学後も幅広い活動を継続できる資質を評価します。
- 学校推薦型選抜【指定校選抜】
- 学校推薦型選抜【推薦A方式、B方式、K方式（広域型）】
 - ・調査書を重視し、造形芸術制作に関わる基本的態度と資質を評価します。
 - ・取得した特定資格等を重視します。（B方式）
 - ・基礎学力および造形芸術制作に関わる基礎的技術と資質を評価します。
- 一般選抜
 - ・基礎学力および造形芸術制作に関わる基礎的技術と資質を評価します。
- 社会人特別選抜
 - ・社会での経験や、造形芸術制作に関わる基本的態度と資質を評価します。
- 国際バカロレア選抜
 - ・造形芸術制作に関わる基本的態度と資質を評価します。
 - ・今までに習得した学力を総合的に評価します。
- 外国人留学生選抜
 - ・造形芸術制作に関わる基本的態度と資質を評価します。
 - ・日本語の能力と高等学校程度の基礎的な学力を評価します。

生命科学部

入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）

生命科学部では、本学の建学の理念とA & S教育のもと、幅広い知識を身につけ、生命科学の専門的知識・技能を活かして、社会のかかえている問題解決に貢献できる人材を養成するために、以下のような入学者を受け入れます。

〈求める人物像〉

- ・ 目的意識と学習意欲が高く、目標を達成するために努力を続けられる人
- ・ 失敗を恐れず、チャレンジ精神が旺盛で、好きなことに邁進できる人
- ・ 自分自身の価値観が明確である一方、多様な価値観を受容でき、協調性のある人
- ・ 各学科のカリキュラムを習得するのに必要な基礎学力のある人

〈入学者選抜の基本方針〉

- 総合型選抜【事前面談型】
 - ・ 志望する学科での学ぶ意欲や目的意識を重視します。基礎的な学力を評価します。
 - ・ コミュニケーションが的確にとれることを重視します。
- 総合型選抜【文武両道型】
 - ・ 高校での課外活動を評価します。入学後も幅広い活動を継続できる資質を評価します。
- 学校推薦型選抜【指定校選抜】
 - ・ 調査書を重視します。志望する学科での学ぶ意欲や目的意識を重視します。
- 学校推薦型選抜【推薦A方式、B方式、K方式（広域型）】
 - ・ 特色ある学びや活動などの成果を評価します。
 - ・ 習得した基礎的な学力または取得した特定資格を評価します。調査書を評価します。
- 一般選抜
- 社会人特別選抜
- 国際バカロレア選抜
- 外国人留学生選抜
 - ・ 今までに習得した学力を総合的に評価します。
 - ・ 社会での経験を重視します。志望する学科での学ぶ意欲や目的意識を重視します。
 - ・ 志望する学科での学ぶ意欲や目的意識を重視します。今までに習得した学力を総合的に評価します。
 - ・ 志望する学科での学ぶ意欲や目的意識を重視します。日本語の能力と高等学校程度の基礎的な学力を評価します。

アドミッション
ポリシー

生命科学科

生命科学科では、科学の論理性と芸術の感性を併せ持ち、生物学、化学の技術者・研究者として、専門知識を活用できる能力を養成します。

このために、次のような入学者を受け入れます。

- ・ 探究心があり意欲的に学ぶ強い意志がある人
- ・ 物事をさまざまな角度から思考できるように、幅広い教養を身につけようと考えている人
- ・ 真理を追究し、社会に貢献できる新たな技術を創造しようとするチャレンジ精神を持つ人
- ・ 「生物基礎・生物」または「化学基礎・化学」の教科の内容を理解している人

生命医科学科

生命医科学科では、臨床検査学の専門知識・技術（臨床検査力）を活かして、医療に貢献できる人材を養成するために、以下のような入学者を受け入れる方針とします。

- ・ 人に優しく寄り添える人
- ・ 豊かな人間性と社会性のある人
- ・ 医療や臨床検査に関心を持ち、臨床検査技師になることを望む人
- ・ 医療倫理、臨床検査力を身につけ、社会貢献をしたい人

動物生命科学科

動物生命科学科では、動物と人間に対する深い理解をもとに愛玩動物看護師、実験動物技術者を中心とした「人と動物の関わり」の領域に興味や関心を持ち、学科の目標を理解し、目的に向かって日々努力できる人物を求めています。

- ・ 「動物と人間の関わり」の領域を中心とした分野で活躍したいという意欲のある人。特に愛玩動物看護師、実験動物技術者として活躍したいという意欲のある人
- ・ 動物に思いやりを持って接することができる人
- ・ 他者に思いやりを持って接することができる人
- ・ 自己の考えを適切に伝えるためのコミュニケーション能力を身につけている人
- ・ 動物看護や動物実験を科学的に実践するための基盤となる自然科学の知識、論理的な思考の基礎を持っている人
- ・ 自分で努力して成長していくことができる人

健康科学科

健康科学科では、幅広い教養を身につけ、スポーツ、健康づくり、健康教育、救急医療の分野の専門的知識・技能を活かして、社会に貢献できる人材を養成するために、人体の構造や機能および保健体育分野の基礎的な知識を有し、社会貢献への明確な目的意識と高い学習意欲を持ち、仲間と協働できるコミュニケーション能力のある人物を受け入れます。